

				特化している年代					評価 ・S 計画以上の効果があった ・B 計画を、やや達成できず 座席数 ・S ～7割 ・A 7割～6割 ・C 計画を達成できず ・B 6割～5割 ・C 5割～						
■ 自泉会館				0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	自己評価		全体評価	来場者満足度	入場率	事業実施者	事業詳細（内部のみ）
イ 市民が財産として認識できる施設の周知に努めます									3 事業						
1	施設の見学希望者に対し、建物の意匠・様式や歴史的背景を説明し、あわせて城周辺施設の紹介を行う。			通年	把握不可				○ 館見学に来られた方の様子を見て、説明をじっくり受けたい方、さらっと見たい方、写真を撮りたい方などを判断し案内した。皆さん満足して帰られた。 2月・3月は岸和田城下町サミット実行委員会で行っている「ひなかざりめぐり」で館を訪れる方が多く、館を楽しんでいただけた。	—	—	—	A	館見学に訪問された方の案内・説明。 館使用中に見学に来られる方には館内見学が不可なので、次回は貸館のないことを電話等で確認の上お越しく下さいと案内。 見学者には自泉会館パンフレットを渡し、アンケート記入もお願いし今後の案内の参考にしている。 見学できる日には、玄関先に「見学の方は事務所に声をかけてください」と掲示をしているが、勝手にホールに入り見学する方は多々いる。事務所にいてロビーが見える監視カメラで不審な行動が無いかを確認し、また見学したような方には、事務所の者が声をかけをした。	
2	ロビー映像コンサート(自主)			毎月、1映像 ホール使用の無い日の 10:00～16:00	把握不可				○ 自泉会館を見学に来られた方には当協会事業を知ってもらうこと、また投影映像を見に来られた方には自泉会館を知ってもらうことを目的として行ってる。 昨年度より、館の歴史・建物についての映像も投影。 1人でも多くの方に自泉会館を知ってもらう事業の一つ。	—	—	—	A	作品の選び方は、時期や次回の事業を参考に事務局員が選択し準備。自泉会館の歴史と建物の映像は、各月ごとに事業映像と共に投影した。 自由に出入りできる場所のため人数の把握は難しいが、ほぼ館見学の人数と同じぐらいであった。 ホール使用予定の方には、ピアノや観客席の設置の方法の参考にもなるようである。	
3	1つだけのロビー作品展(自主)			毎月、開館時	把握不可				○ 自泉会館を見学に来られた方に、この地域の方々の素敵な絵画等を見ていただく機会を目的として行ってる。 文化祭関係や一般の方々にも声掛けをし展示を促してきた。 1人でも多くの方に自泉会館を知ってもらう事業の一つでもある。	—	—	—	A	自泉会館ロビー壁面に展示。 岸和田市所蔵の作品や文化祭、貸館の方などに声をかけ展示。ぬーべる・ふおんてーぬを通じて一般公募も行った。 時期や次回の事業を参考に、事務局員が展示をしている。 作品をお家に眠らせておくのではなく、たくさんの方の目に触れる場所に展示できるのは嬉しいとの声もある。 自由に出入りできる場所のため人数の把握は難しいが、ほぼ館見学の人数と同じぐらい。	
イ 市民が財産として認識できる施設の周知に努めます ク 地域の魅力づくりに努めます									5 事業						
1	春の城下町めぐり（協力）			令和7年 3月25日(火)～ 4月13日(日)	把握不可				○ 岸和田城下町サミット実行委員会企画事業。城下町の散策が目的。 春のお城ポストカード重ね押しスタンプと周遊スタンプラリーを玄関先に置き、自由に押してもらい楽しんでもらえた。	—	—	—	A	桜が咲き人出も多く賑わっていました。毎年のことですが、限られた駐車場を探し人も車も停滞していた。 気候が良いので、周遊するにはぴったりでたくさんの方がスタンプラリーに参加したよう。	
2	岸和田城下町 七夕飾り（協力）			令和7年 7月1日(火)～ 7日(月)	把握不可				○ 岸和田城下町サミット実行委員会企画事業。城下町の散策が目的。 笹2本を玄関に設置し、来館された方には短冊に願いを書いて吊るしてもらった。 昨年度も猛暑で散策の方が少なかったので、今年度も猛暑も為笹飾りだけの催しとした。	—	—	—	A	玄関に笹2本、短冊を自由に書いて吊るすことができるよう準備。館使用の子どもたちが短冊を書いて吊るしてくれていた。 城下町を周遊してもらう事が目的ではあるが、やはり今年も猛暑のためか周遊者が少なかったようである。	

3	秋の岸和田城下町めぐり（協力）	令和7年 10月4日(土)～ 11月23日(日)	把握不可					○	岸和田城下町サミット実行委員会企画事業。城下町の散策が目的。秋のお城ポストカード重ね押しスタンプと周遊スタンプラリーを玄関先に置き、自由に押してもらい楽しんでもらえた。	—	—	—	A	春のお城の重ね押しスタンプが好評のため、秋の城下町散策も楽しんでいただけるように秋バージョンも設置。スタンプラリーで散策のコースが長くなりよかったようである。
4	研修旅行～ホフマン窯 岸和田煉瓦のルーツを探る～（自主） 定員40名	令和7年 10月13日(月・祝)	40名					○	明治時代の岸和田の浜は窯業地帯であった。その時代に何基もあった「ホフマン窯」は岸和田に現存していません。現存しているのは4基で、その内の一つに滋賀県近江八幡市の旧中川窯業の「ホフマン窯」がある。今回はそのホフマン窯を見学した。貴重な文化財を見ることができた。	S	S	S	S	真っ暗で今にも崩れてきそうなホフマン窯の中に入ることができた。なかなかできない良い経験だった。
5	岸和田城下町ひななざりめぐり（協力）		把握不可					○	お雛様を通して城下町を散策し、自泉会館を知ってもらう事業。毎年この時期は来館者も少ないが、いつも自泉会館に来館される方たちとは違う方々が今年もたくさん来館し、自泉会館を知っていただく機会になった。	—	—	—	S	寒い時期は来館者が減少するが、ひなめぐり事業をすることで来館者が増えた。来館された方は、ロビー映像や展示作品を鑑賞、ホール見学などもされていた。 主催：岸和田市観光振興協会 協力：岸和田城下町サミット実行委員会
ウ キ				クラシック音楽を学んでいるアマチュアの発表の場の提供に努めます 若手芸術家の発表や展覧会の開催を推進します						10事業				
1	第78回自泉フレッシュコンサート ～春の風に誘われて～（自主） 定員60名	令和7年 4月12日(土) 午後2時	47名					○	若手演奏家によるコンサート。ソロコンサートをするための1歩としての演奏はもちろんではあるが、チケット販売をすることも自主公演をするために大切であることを学んでもらう機会の一つである。演奏は3組。ソプラノ、サクソフォン、ピアノとすべて違う楽器で、バラエティーに富んだ演奏会となった。	S	S	S	A	音楽を学び、プロフェッショナルとして歩み始めた新人演奏家等に演奏の場と技能を磨く機会を提供し、併せて会員や一般市民に廉価で親しみやすいコンサート鑑賞の機会を提供することが目的。 若手演奏家の発表の場として、また出演希望の若手が多くニーズはある。 出演：中島 ゆき ソプラノ 馬 溯緒 サクソフォン 白石 知也 ピアノ
2	第14回自泉ジュニアコンサート(受託) 本番定員80名	オーディション 令和7年 6月7日(土) 午後2時 本番 令和7年 7月6日(日) 午後2時	オーディ参加者 36名 本番 出演者 15名 入場者 82名					○	平成23年度から実施。音楽を学んでいる小学生～高校生がオーディションを経て15名が演奏を披露する。審査員は元・現大学教授や講師等。発表会とは違う緊張感があり子どもたちの成長を感じる。 今年はレベルの高いヴァイオリン奏者が多く、演奏も素晴らしかった。岸和田の子ども文化を育てる一つとして今後も大切に育ててほしい。	S	S	S	A	音楽の勉強をしたい小・中・高校生に演奏の機会と場を提供し、また同年代の子どもたちが、より一層音楽に興味を持てるよう、この事業を実施。 ジュニアコンサートで優秀な成績をおさめられた方には、協会の事業で出演してもらえる機会を増やし、育成につなげている。 出演：一般公募しオーディションを経て選ばれた小学生から高校生 15名 ☆宮坂 紗和 高校3年生 ヴァイオリン（最優秀賞） ☆岸本 京 小学4年生 ピアノ（優秀賞） ☆辻西 愛果 中学3年生 ヴァイオリン（優秀賞）

3	第79回自泉フレッシュコンサート ～緑の風に誘われて～（自主） 定員60名	令和7年 6月20日(金) 午後6時30分	33名					○	若手演奏家によるコンサート。 ソロコンサートをするための1歩としての演奏はもちろんではあるが、チケット販売をすることも自主公演をするために大切であることを学んでもらう機会の一つである。 演奏は3組。ソプラノ、メゾソプラノ、オーボエと、バラエティーに富んだ演奏会となった。	A	S	B	A	音楽を学び、プロフェッショナルとして歩み始めた新人演奏家等に演奏の場と技能を磨く機会を提供し、併せて会員や一般市民に廉価で親しみやすいコンサート鑑賞の機会を提供することが目的。 若手演奏家の発表の場として、また出演希望の若手が多くニーズはある。 出演：大林 紗耶 ソプラノ 藤本 斗馬 オーボエ 吉岡 七海 ソプラノ
4	～若手アーティストによるコンサート～ HANA Concert（ピアノ・室内楽編）（自主） 定員80名	令和7年 8月2日(土) 午後3時	36名					○	若手演奏家によるコンサート。 自泉ジュニアコンサートや自泉フレッシュコンサートで優秀な成績を収められた方々に声掛けをし披露してもらった。 子どもたちが夏休みの時期に、ホールと展示室で若い人たちの事業をし、自泉会館を知らないお客さんにも足を運んでもらえることを目的とし実施した。 周知がうまくいかず、お客様の入りが悪かったのが残念。	B	S	C	B	若手アーティストの参加できる事業として、2日間花を題材としたコンサートを考えたが、出演者が演奏したい曲が花からかけ離れているものもあり、最初の打ち合わせを密にしなければいけなかったと反省。 竹村七音さんは当日体調不良のため不参加。 出演：岸野 花音 （ピアノ） 千田 陶子 （室内楽 ヴァイオリン） 姫野 南果 （室内楽 オーボエ） 片岡 鈴 （室内楽 ピアノ）
5	～若手アーティストによるコンサート～ HANA Concert（ピアノ・声楽編）（自主） 定員80名	令和7年 8月3日(日) 午後2時	33名					○	若手演奏家によるコンサート。 自泉ジュニアコンサートや自泉フレッシュコンサートで優秀な成績を収められた方々に声掛けをし披露してもらった。 子どもたちが夏休みの時期に、ホールと展示室で若い人たちの事業をし、自泉会館を知らないお客さんにも足を運んでもらえることを目的とし実施した。 周知がうまくいかず、お客様の入りが悪かったのが残念。	B	S	C	B	若手アーティストの参加できる事業として、2日間花を題材としたコンサートを考えたが、出演者が演奏したい曲が花からかけ離れているものもあり、最初の打ち合わせを密にしなければいけなかったと反省。 出演：安江 陽奈子 （ソプラノ） 安江 優花 （ソプラノ） 中地 莉子 （ピアノ）
6	アートフェスin自泉（自主）	令和7年 8月1日(金)～ 3日(日) 午前10時～午後5時 (最終日午後4時)	286名					○	若い人たちの展示ができないかとずっと以前より話し合ってきました。周りの方々に声をかけをすると、意外に身近でこのような機会があればやってみたいと思われる方がいました。一歩踏み出すお手伝いが必要なのだと感じた。 現在、音楽では一歩踏み出すためのジュニアコンサートやフレッシュコンサートなどを行っていますが、展示も同じような企画ができればいいと思った。	S	S	S	S	もうすでに作品販売している方や、全く趣味に近い方など、様々な若者に声をかけた。それぞれジャンルの違う作品展示となり、出展者に誘われて来場した方が他の作品を楽しんでいる様子も見えた。 若いアーティストのきっかけとなれば嬉しい。 出展者：菅谷 佳央里 井上 陽太 松田 悠矢 熊取 榎鈴
7	第80回自泉フレッシュコンサート ～秋に思いをはせて～（自主） 定員60名	令和7年 10月17日(金) 午後6時30分	64名					○	若手演奏家によるコンサート。 ソロコンサートをするための1歩としての演奏はもちろんではあるが、チケット販売をすることも自主公演をするために大切であることを学んでもらう機会の一つである。 演奏は3組。ピアノ、ヴァイオリン2組でそのうち2組が大学生で、将来が楽しみなコンサートとなった。	S	S	S	A	音楽を学び、プロフェッショナルとして歩み始めた新人演奏家等に演奏の場と技能を磨く機会を提供し、併せて会員や一般市民に廉価で親しみやすいコンサート鑑賞の機会を提供することが目的。 若手演奏家の発表の場として、また出演希望の若手が多くニーズはある。 出演：千田 陶子 ヴァイオリン 立山 義紀 ピアノ 池淵 友紀 ヴァイオリン

8	自泉ジュニア・フレッシュプレミアムコンサート（自主） 定員80名	令和7年 12月21日(日) 午後3時	48名						○ 第1部は、第14回自泉ジュニアコンサート出演者の中から選ばれた優秀な方たちの演奏を披露。7月開催のジュニアコンサート出演時より、自信に満ち溢れた子どもたちの演奏に触れることができた。 第2部は、令和7年度のフレッシュコンサート出演者の中から優秀な4名が選ばれ、さらにその中から最優秀賞者と優秀賞者が選ばれた。レベルの高い素晴らしい演奏でした。 最優秀賞：馬 溯鎔 優秀賞：千田陶子	A	S	A	A	第1部は、第14回自泉ジュニアコンサート出演者の中から選ばれた優秀な方たちのお披露目の場。 第2部は、自泉フレッシュコンサートの総まとめの第16回フレッシュプレミアムコンサート。 今までは2年に1回行っていたが、今回は協会最後の年なので、令和7年度の方のみで、会場を自泉会館に変え行いました。 第1部：出演者 ・宮坂 紗和 高校3年生 ヴァイオリン ・岸本 京 小学5年生 ピアノ ・辻西 愛果 中学3年生 ヴァイオリン 第2部：出演者 ・馬 溯鎔 サクソフォン ・吉岡 七海 メゾソプラノ ・藤本 斗馬 オーボエ ・千田 陶子 ヴァイオリン ☆最優秀賞：馬 溯鎔 サクソフォン ☆優秀賞：千田 陶子 ヴァイオリン
9	～サンタから歌の贈り物～（受託）	令和7年 12月20日(土) 午後2時	29名						○ 自泉アーティストバンク登録者を中心としたクリスマスらしい楽しいコンサートとなった。演奏曲は、クリスマスソング、讃美歌、ミュージカル、オペラアリアなど。みんなで歌う曲も数曲あった。 一般のお客様に楽しんでもらえる企画だったが、思ったより参加者が少なかったのが残念。	C	S	C	B	ファミリーでクリスマスを楽しむことができる1日をと考え行った。出演者が自泉会館や近隣でよく出演している方たちなので、お客さんが分散したかもしれない。 出演：土生 夏末 ソプラノ 日 和 充 バリトン 田口 菜穂 ピアノ 企画・進行：角野 芳子
10	第15回フレッシュプレミアムコンサート最優秀賞記念（自主） 大江留菜 ソプラノリサイタル	令和8年 1月11日(日) 午後2時	15名						○ 第15回フレッシュプレミアムコンサートで最優秀賞の副賞コンサート。副賞なので、大江さんの思い通りのコンサートとなった。 協会は主催ではあるが、お手伝いのみ。 入場者数が少ないのは残念であった。	B	S	C	A	最優秀賞・優秀賞のコンサートなので、とても聴きごたえのあるものだった。 出演：大江 留菜 ソプラノ 平田 奈夏子 ピアノ
エ さまざまなジャンルの音楽などのプロによる優れた舞台芸術を市民が身近に鑑賞する機会を提供します										3事業				
1	南里沙コンサート in 自泉 ～クロマチックハーモニカで迎える昭和100年～（受託） 定員80名	令和7年 9月23日(祝・火) 午後2時	71名						○ クラシック中心のコンサートが多い自泉会館。今年は昭和100年の年なので、昭和の音楽をクロマチックハーモニカの演奏でどうか、との理事からの提案があり南里沙さんをお願いした。 南里沙さんは学生時代オーボエを専攻していたこともあり、ポップスとクラシックの間のような、とても自泉会館に似合う音色でお客様を魅了した。	S	S	S	S	南里沙さんはファンもついていて、あちらこちらでコンサートをされている。 サバサバとした方で好感が持てた。 ファンの方がお客さんの数を気にし、声掛けもしてくださったよう。 実力がありお話も上手なので、お客さんは彼女の魅力に引き込まれていた。 出演：南 里沙 クロマチックハーモニカ 土井 亮 ピアノ

2	室内楽の午後 ～四つの音色、ひとつの心～（受託）	令和7年 10月26日(日) 午後2時	42名					○	自泉アーティストバンク登録者でもありプロとして演奏されている方々を中心とした室内楽メンバーによる演奏。趣のある自泉会館ホールならではの素敵なコンサートとなった。	B	S	B	B	伊石昂平、原由莉子の二人は学生の頃から自泉会館の事業に携わってくれた。 出演者全員を自泉アーティストバンク登録者でと思ったが、なかなか全員をそろえるには実力者が見つからない為、伊石さんに適任者を探してもらった。 出演者：古関 奏絵 ヴァイオリン 山本 紗帆 ヴィオラ 伊石 昂平 チェロ 原 由莉子 ピアノ
3	ヨハン・シュトラウス2世生誕200周年記念企画（受託） マリア小路里美ピアノコンサート	令和7年 11月24日(月・祝) 午後2時	31名					○	マリアさんは、頑張りすぎない心地良い演奏をされる方で、ピアノのお勉強をしている方にぜひ聴いてほしい事業だった。メディアなどで取り上げられる様な方ではなく、若い方たちの興味をひくことができず、参加者人数が延びなかったのが残念。	C	S	C	B	マリアさんは自泉会館を貸館で数回利用してもらっていた方で、そのたびに、その場にいた自泉会館関係者が「心地よい演奏」と感じていた。 あちこちで審査員をされている方で、若いこれからの演奏家に聴いてもらえればと企画した。 出演者：マリア小路里美 ピアノ
エ ク	さまざまなジャンルの音楽などのプロによる優れた舞台芸術を市民が身近に鑑賞する機会を提供します 地域の魅力づくりに努めます								1 事業					
1	ハーモニーで彩る文化の日 （受託） ～女声コーラスアンサンブル～ 会場：岸和田製鋼マドカホール	令和7年 11月3日 （月・祝） 午後1時30分	195名					○	無料入場の事業の為、誰もが楽しむことのできる音楽を！と考え合唱のアスタリスクドルチェさんをお願いした。いろいろなジャンルの曲を演奏し、会場を飽きさせる事の無いコンサートとなった。	A	A	A	A	岸和田市や近隣では、合唱をされている方が多いので一般の方々に楽しんでいただける事業として、合唱団体に依頼した。 アスタリスクドルチェは独自でコンサートをしたり、中にはアスタリスクドルチェを離れて個人でコンサートをする方もいて、合唱団体の中でも有料でできる団体である。 出演：＊dolce アスタリスクドルチェ 女声コーラス
カ	文化活動を行う市民や団体の交流の場としての活用の促進に努めます								2 事業					
1	第9回自泉クリスマス会（自主） 手作りワークショップ	令和7年 12月20日(土) ～21日(日) 午前10時 ～午後4時	85名					○	教室等をされている方々による手作りワークショップ。 1人ではなかなかしない手作りでも、先生が教えてくれることで最後まで仕上げる事ができる。 参加者の交流の場にもなった。	A	A	A	A	今回は講師を募集し行った。 いろいろなジャンルの手作りがあった。 交流にはとても良い事業となった。
2	第13回3館合同事業 年始め 紅白音合戦 会場：岸和田製鋼マドカホール	令和8年 1月25日(日) 午後1時	200名					○	自泉会館で毎年好評の紅白音合戦。今回は定員300名とし、岸和田製鋼マドカホールでの開催となった。出演者は紅白に分かれ戦うが、お互いをたたえ合う素敵な企画となった。たくさん出演者、観覧者が一体となり楽しい時間を過ごすことができた。 テレビ岸和田で放映もあり。	A	S	A	A	自泉会館での「紅白音合戦」は市民の交流の場として行ってきた。 今回は舞台のある岸和田製鋼マドカホールに会場をえ、○○の紅白歌合戦に近づいた事業となり見ごたえもあった。 テレビ岸和田が、台本有り舞台監督有りで取り組んだので、素敵な番組となった。 参加した出演者は、これからも続けてほしいとの声がたくさんあった。